

# Dear 地球民

第 35 号  
2011年11月発行

やさ特集号

編集発行 ゆがわら国際交流協会  
〒259-0392 神奈川県足柄下郡湯河原町中央2-2-1  
湯河原町役場地域政策課内 Tel.0465-63-2111(内線)232



チン イツフ  
陳 逸夫



リョウ カキーン  
梁 嘉欣



リン ショウユウ  
林 松佑



ライ シンカン  
頼 仕翰



サイ モウジュ  
蔡 孟儒



リ ノーナ  
李 茜琪



スン ヨクセイ  
孫 郁晴



リ メイゼン  
李 玟萱



リウ インジュ  
劉 韻婕



ヨウ マリヤル  
楊 雅筑



リン ヤフイ  
林 雅慧



オウ エイトウ  
王 穎冬



リョウ リョクユエン  
梁 方元



ドウ エキン  
董 奕志



チョウ カンゴウ  
張 瀚鴻



サイ ベイウエン  
蔡 佩汶



サイ ショウケン  
蔡 承潔



シュ アン クウ  
SHU AN KUO



PRAPAPAN SULEEPOORN



RATANA TY



PANADDA WONGCHAYANGKUL

ようこそ！ゆがわらへ  
2011年やさ国際交流「思い出スケジュール」  
家族と留学生の思い出いっぱい  
学校法人JET日本語学校  
理事長 金美齡先生のメッセージ

P2

P3~P5

P6~P7

P8

第26回やさ国際交流  
2011年7月30日(土)~8月6日(土)

## 「Dear地球民やっさ特集号」発刊によせて

「やっさ国際交流事業」は、おかげ様をもちまして、今夏26回を数えることとなりました。今年は震災や原発事故の影響で欧米や韓国、中国の方々が多数帰国し、留学生数が半減した中、「夢」をかなえるため、日本での勉学を志し、又日本の文化や生活に関心のある親日家東南アジア留学生の応募が多数ありました。特に台湾からの留学生が7割にも及び嬉しい驚きでもありました。

例年春に発行しております会報誌「Dear地球民」ですが、協会最大事業の「やっさ国際交流」のホストファミリーや留学生の熱い思いをできるだけ早く会員の皆様にお知らせしたいということで「Dear地球民やっさ特集号」を発刊することといたしました。

世界の友達、地球民がいつでも傍にいてくれる。夢を持ち続ける限り明日に向かって進む力が湧いてくる。「がんばろう日本」の合言葉とともに！

ゆがわら国際交流協会  
会長 早藤 義則



新潟や福島での記録的な豪雨の中、湯河原でもはっきりしない曇り空を見て、ちょっと緊張気味のホストファミリーやスタッフは、14時着のアクティバーから到着した留学生達の姿に皆、歓声を上げた。彼らの笑顔はうっとうしい天気をふきとばすように周りを明るく満たした。

**ようこそ!!!**

あちらでもこちらでも笑顔がこぼれるご対面でした。

7/30  
開講式

7/31 町内見学

8/1  
家庭交流

8/2 やっさパレード参加

8/3 日本文化体験  
(茶道・華道・座禅・琴・尺八)

# 思い出スケジュール

8/4 さよならパーティー  
(各国文化紹介・料理持ち寄り)

8/5  
家庭交流

8/6  
閉講式

## 7月30日 開講式・商工会館

参加留学生の出身学校  
文化外国語専門学校  
東京外語専門学校  
JET日本語学校  
新宿日本語学校  
JAEC国際農業者交流協会



来賓の富田町長、室伏議長、松本湯河原駅長、岩本教育長代理 歓迎のご挨拶

### 「開講式」

7カ国21名の留学生を“おもてなしの気持ち”で迎え心と心の交流、文化と文化の交流第26回 やっさ国際交流8日間のホームステイプログラムの始まりです。

<早藤会長の挨拶>



台湾・・・13名  
香港・・・2名  
タイ・・・2名  
(以下1名づつ)  
中国  
アメリカ  
マカオ  
カンボジア



留学生、孫さん撞さんの挨拶



ホストの森澤さん「自分の子供のように」とアドバイス

## 7月31日 町内見学

湯河原町立美術館 足湯めぐり 昼には幕山へGO！！



お餅つき体験でお腹もいっぱい！



流しそうめん、バーベキュー＼(^o^)/  
これぞ「夏」



曇りの朝、町内見学に。静かな美術館、作品鑑賞。川べりを歩きながら足湯へ



8月2日が本番！  
やっさ踊り猛練習



雨は予報通り本降り  
スイカ割りは屋内で



やっさパレード記念撮影 於：商工会館

踊湯河原温泉の一大イベント「湯河原やっさまつり」に地元の踊り連、花車、神輿の中、約50人で構成されたゆがわら国際交流協会の連も参加。29000人の観衆の喝采うけ2Kmのコースを踊りました。



踊っている時は日本人？



疲れても楽しかったね



「浴衣、踊り」日本文化にぐっと近づく足さばき



自然に出る“やっさ！”“やっさ！”の掛け声



日本文化紹介  
8月3日



ダイナミックな“花火”に歓声！

福浦の醍醐院にて「座禅」を、福浦会館で「茶道」、「華道」を3つのグループに分かれて体験しました。午後からは引き続き琴と尺八演奏の鑑賞など日本文化を身近に感じた一日でした。夜は吉浜海岸で花火大会見物をしました。

# 日本文化体験



足の組み方座り方、初めての瞑想



小原流の華道



裏千家の茶道



境内に響く琴と尺八の演奏

## さよならパーティー 各国の文化紹介と私の自慢料理

8月4日  
地域福祉センター

餃子、炒飯、春巻、魯肉飯、番茄炒蛋、榨菜蒸牛肉、蕃茄豆腐蛋、玉子の八角煮、家常豆腐、大根スープ&烏賊団子、豚バラスープ、菜脯蛋、マカオのミンチー、菜圃蛋、焼きとうもろこし玉子、杏仁豆腐、ヤムウンセン グリーンタイカレー、カンボジアカレー、かぼちゃのパスタ。「いかが？」留学生作、本場の料理がテーブルに盛り沢山！



パーティーの始まり始まり～各国による文化紹介！！



台湾の歌・景色紹介



マカオの世界遺産紹介



台湾のお茶の紹介烏龍茶の作法



ギター弾き語り



歌で綴る“テレサテンの一生”



童心にかえって香港のゲーム



カンボジア舞踊



タイ舞踊。怪しげな美女達のご案内

8月6日 閉講式

娘、息子として、お姉ちゃん、お兄ちゃんとして家族の一員にとけ込み、貴重な経験をしましたね。又湯河原に来てお父さんお母さんに元気な姿を見せて下さいね



「この経験を長い人生に生かして下さい」と下田教育長



留学生から感謝の言葉をそえてお花を



13:05 発 JRアクティーで帰路に

# 一緒に過ごした楽しい思い出をありがとう！（ ）内はニックネーム

## 依田慎一さんのご家族と梁嘉欣さん（ヴァネッサさん）

**梁さん**：自然に囲まれた湯河原、日本の文化や礼儀の知識も増えました家族のおかげです。第二の里になりました。これから色々な国を訪ねたいです

**依田さん**：自分の子供が増えたようです。他の

留学生とも関わりホスト同士の繋がりがありませんでした“お母さん”と呼んでくれることが嬉しかったです



## 山本明峰さんのご家族と頼仕翰さん（カンさん）

**頼さん**：初めてのホームステイで日本語も上手でなかったけれどファミリーは優しくとても楽しかった。日本語の勉強もパティシエの勉強もがんばります

**山本さん**：あつという間の8日間。もう少しゆったりとさせてあげたかった。「お爺さん」が囲碁の相手がなくなるので淋しそうです。翰くんのケーキ楽しみに



## 鈴木孝芳さんのご家族と李茜琪さん（シーチーさん）

**李さん**：中国と日本の文化の違いを知りました。大学院を出て、いま日本で充電中。鈴木家は12人家族！子供達と一緒に遊んだり、楽しかったです。

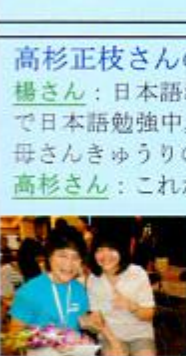
**鈴木さん**：今回ははじめての中国の留学生でした。折り紙やかかるたをしたり子供達ともよく遊びましたね中国に帰ったら又遊びに来て下さい。



## 福田宗徳さんのご家族と李玫萱さん（ミシャーさん）

**李さん**：料理の上手なお母さん、時々実家の母のことを思い出しました。学ぶ事がいっぱいでした。福田ファミリー最高！将来は日本で働きたいです。

**福田さん**：20年前の留学生が来ていたので彼女の話して体験の参考になったかも。日本の大学院に入るということで、健康に気をつけて頑張ってください！



## 高杉正枝さんのご家族と楊雅筑さん（チクさん）

**楊さん**：日本語教育の大学院に入り、日本の会社で働きたいので日本語勉強中。この8日間皆さんにお世話になりました。お母さんきゅうりの漬物最高！

**高杉さん**：これからは大学院に入り、一生懸命勉強して日本の国際交流の為になって下さい。チクちゃん貴方の笑顔忘れません。



## 高野功一さんのご家族と陳逸夫さん（かずきさん）

**陳さん**：たくさんの方々が出来、優しいファミリーの皆さんに会ってほんとうによかった。湯河原最高だ！将来は日本と関係のある起業をしたいです。

**高野さん**：おだやかで、さわやかなイケメン！誰にでも優しくかったですね。一緒にお酒を飲みながら話し笑い合えたこと台湾が親しく感じられました。



## 小椋みどりさんのご家族と林松佑さん（マツさん）

**林さん**：やっさ踊りも楽しみましたホストファミリーの二階のベランダから直接「花火」が見えました。皆さんに感謝します。貿易関係の起業が夢です

**小椋さん**：

初めての経験でしたが、「さよならパーティー」のころには男の子を持つ母親の気持ちがちょっぴり味わえたような気がしました。



## 木村行江さんのご家族と蔡孟儒さん（サイさん）

**蔡さん**：新しい友達も出来ました。俊也君日本語教えてくれてありがとう。箱根の黒玉子は美味しかったです。将来貿易ビジネスとした起業したいです

**木村さん**：今回はアジアパワーを実感しました。蔡君将来は日本と台湾の架け橋となる国際人となって活躍することを期待します。



## 宮地淳さんのご家族と孫郁晴さん（ハルさん）

**孫さん**：お父さんとお母さんから沢山の事を勉強しました。開講式では将来日本で料理関係の仕事に就きたい、また人と人との交流について話しました

**宮地さん**：各国の若い人達が元気に屈託なく活動するのは大いに感激させられました。積極的に日本への理解を深めて真の友好に寄与、活躍して下さい。



## 前田正義さんのご家族と劉韻婕さん（インジェさん）

**劉さん**：日本に来てまだ3ヶ月でしたが家族は親切で面白く本当にお世話になりました。日本で理学療法士として働く為勉強頑張ります！

**前田さん**：17人目の「娘」を迎えました。言葉はまだまだですが、これからお付き合いが始まれば話してくれるでしょう。又遊びに来て下さいね！



## 磯崎道香さんのご家族と林雅慧さん（みかんさん）

**林さん**：将来外国で中国語の先生になりたいです。家族がいつも私の事を考えてくれて有り難うございました。出会ったのは「縁」ですよね

**磯崎さん**：水餃子と一緒に作って楽しかったでしたね。明るく可愛い娘が増えたよう。優しい心遣いもありがとう。日本語の勉強頑張ってくださいね



### 森澤さんのご家族と王頌冬さん (エイトウさん)



**王さん**：8日間で日本語も上手になりました。いつも家族と一緒にいろいろな所に行き食べ物もとても美味しかったです。香港に帰ったら会社に戻ります。

**森澤さん**：日本語はかなり上手で態度も良く社会経験もあり、楽しく過ごせました。私も香港の食文化に興味を持つようになりました。



### 丸山さんのご家族と梁力元さん (ユキさん)



**梁さん**：私の日本語は変？なので丸山さんを困らせたかもしれません。富士山が見える日に一緒に見にいきましょう！香港に帰ったら会社にもどります。

**丸山さん**：絵葉書やケーキやバターロール作りにチャレンジしましたね。携帯2個を駆使し、パソコンに取り入れ送信。時代は写メと実感した一週間でした



### 奥津さんのご家族と董奕志さん (エキシさん)

**董さん**：開講式の時に「一期一会」を引用しました。今回の出会いはかけがえのない物になりました。家族の皆さんありがとう。日本で働き、台湾に帰って将来、起業したいです。

**奥津さん**：エキシと私たちの付き合いは始まったばかり、これからも宜しく！一つ一つの出会いを大切にね！！



### 鈴木(良)さんのご家族と張瀚鴻さん (コウちゃん)



**張さん**：ファミリーに門川地区の前夜祭に参加させてもらって焼きそばを作り楽しかった。将来アパレルの輸入販売の仕事をしたいです

**鈴木さん**：コウちゃん以外にも沢山の人の交流を楽しみました。日本に滞在中は私達がコウちゃんの家族です。また会おうね！元気で頑張ってください！



### 武田さんのご家族と蔡佩汶さん (ベギーさん)



**蔡さん**：充実した一週間でした。また皆と連絡とって会いましょう。来年は通訳の勉強、その後は母の会社で仕事をします

**武田さん**：活発ではっきりした性格のベギーさん、台湾と日本がア縄の様に固く結ばれ仲良く発展して行きたいですね。



### 神野さんのご家族と蔡承潔さん (サイさん)

**蔡さん**：通訳になって台湾の会社に就職が夢です。お世話になりました。台北にホームステイに来て下さいね。

**神野さん**：震災の状況にも係わらず日本に留まってくれたこと感謝します。お国のご家族ともスカイプで交流できました。



### 木村(桂一)さんのご家族とShu An Kuoさん (カズさん)



**カズさん**：震災後デザインの勉強に came ました。今来なければ一生後悔すると思いました。皆親切で楽しかった又来たいです。

**木村さん**：子供達にチーズケーキを作ってくれたり。カズは優しくステキな子でした。出会いの中で良い経験をしました。



### 山本(泰之)さんのご家族とPrapapan Suleeponさん (ペーンさん)

**ペーンさん**：プログラムではホストも参加できて良かったです。家族は分からない言葉も丁寧に説明してくれました。将来はインテリアデザイナーになりたいです。



**山本さん**：毎日楽しく過ごせたのはペーンちゃんが笑顔で、家族に親しんでくれたから。富士山が見られなかったのは残念ね

### 善本さんのご家族とRatanatyさん (NANAさん)



**NANAさん**：とても楽しかったです。皆はただのホストファミリーではなく私の家族です。将来は情報処理のプログラマーに

**善本さん**：8日間しか一緒に生活してない様には思えない程、娘達とも馴染んでいました。絶対又遊びに来てねとお祖母ちゃんも言ってます



### 長谷川さんご家族とPanadda Wongchayangkulさん (ダーさん)

**ダーさん**：文化や習慣を学びました。お父さんお母さんありがとうございましたゆっくり休んで下さいね。国に帰り花を育てる農業指導の仕事をしたいです。



**長谷川さん**：真面目で礼儀正しいダーさん。グリーンカレー美味しかったですよ。パーティーではタイの踊りや歌と一緒に楽しみましたね！

湯河原の自然と人と人とのふれ合いに学生が癒され、それぞれに感謝の気持ちと楽しかった思い出がいっぱいです。初めに会った時のお互いの緊張の糸も解けもう家族の一員ですね。これからも嬉しいお付き合い是非続けて下さい。ホストの皆さん8日間お世話になりました。有り難うございました。(スタッフ一同)

ホストファミリー、留学生の各コメントは一部体験レポートより引用させて頂きました。



テレビ、著作で高名な金美齢先生は、留学生派遣で当協会が長年お世話になっているJET日本語学校の理事長でいらっしゃいます。今回学校から頂いた先生著最新刊「凛とした日本人へ」の一部から掲載させて頂きました。

### 悲劇の中に見た希望の光

千年に一度といわれる大規模な自然災害の猛威は、われわれに学ぶことを強いた。歴史的、社会的な文脈の中で大震災を受け止めることこそが、真に必要な教訓を導き出すことにつながる。

利己主義と暖衣飽食に染まった戦後の日本人は、しかしそれに染まりきって醜い姿を晒してばかりではなかった。物事には必ず光と陰がある。今回の大災害は歴史上どの国も経験したことの無いものだが、

震災発生からこれまで、どれほど多くの日本人が黙々と困難に耐え、家族を、同胞を、郷土を守ろうと尽くしたか。直後の被災地でも、都市機能に混乱をきたした首都圏でも、よその国だったら当然起きたはずの店舗や個人の家に対する略奪も放火もまったく起きなかった。人心の動揺による深刻な暴力事件も報告されず、被災地支援が開始されてからも配給中の物資の強奪も起きなければ、それに関わる汚職や騒擾事件もなかった。さらに人名救助のために自らの命を投げ出した人々も少なくない。私が忘れられないのは、津波到達の直前まで防災無線で町民に避難を呼びかけ続けた後、行方不明になっていた宮城県南三陸町も遠藤未希さんの遺体が発見された五月二日のことだ。(中略)未希さんだけではない、被災自治体の職員も多く命を落とした。住民の避難誘導中に津波に呑みこまれた警察官や消防団員も少なくない。(中略)国民は誰が本気で、無私の心で困難に立ち向かっているか分かっているのである。

【追記】台湾から日本への義捐金が百七十億円を超え、台湾への感謝の手紙やメールが私のもとに沢山届いている。「お礼を言いたい。でも誰に言っているのか分からない。とりあえず金さんに」ということのように。「台湾人に日本を好きになってほしい、日本人に台湾を好きになってほしい」と日台交流の仕事半世紀以上も続けてきただけに、「台湾にお礼を言いたい」と思った多くの日本人が私の顔を思い浮かべてくれたことを本当に嬉しく思い、感謝したい。(後略)

うれしい  
メール

一昨年「やっさ交流」留学生として川上家にホームステイした、シンガポールのベス・ウォンさん。お付き合いを続けられている川上さんにベスさんから東日本の大震災後も日本に残る留学生の気持ちをメッセージに託し彼女の作った曲がメールで送られてきました。ネットで見ることができます。彼らの「言葉」は私達を「前へ」と押ししてくれました。心が温まり、うれしい気持ちになりました。“ありがとう！！”感動しました。

私たちの専門は歌ではありません。私たちはただ日本に居る留学生で、第二の家とよんでいる日本にわたしたちの応援や思いや感謝の気持ちを表すために集まりました。心の底から私たちの声を貴方にささげます。

(歌のURL) [http://www.youtube.com/watch?v=5Bb\\_r4J8JcY&feature=player\\_embedded](http://www.youtube.com/watch?v=5Bb_r4J8JcY&feature=player_embedded)  
【留学生達が日本に捧げる曲 “一緒に居ます”】



さよならパーティーに参加してくれたベス・ウォンさん

Let us hold onto hope さあ希望を頼りに  
And find the way again また前へと進む道を見つけましょう  
You will be at the top of all our prayers なによりも貴方の事を祈っています  
We believe in you 信じてます  
We care for you 想っています  
**And "WE ARE WITH YOU"**  
私達は貴方と一緒に居ます

編集後記：今年のやっさ交流中には、金先生の震災へのメッセージや、懐かしい留学生のベスさんからの支援ソング、また過去のホームステイした学生のやっさプログラムに合わせたサプライズ参加など嬉しい事柄が続きました。「震災から・・・半年」「・・・1年」等とこれからも言われていく度に「風化」していくのではないかとこの違和感を持ちながらも私達の危機感の座標軸は「震災後」で新しく書き換えられ、エコロジーとともに価値観すらも変化してきたようです。国内外から寄せられた有形無形の支援、そこで生まれた「絆」という言葉。私達も“やっさ国際交流”を通してさらに心がけていこうと思っている「言葉」です。「世界はひとつ」なのだから。35号発行にあたっては、今年も一週間お世話頂いたホストファミリーの皆様又お手伝いくださった方々のご協力を末筆ながら感謝するとともにお礼申し上げます。T・T